



第184号

連携室だより



公益財団法人 帯広第一病院
北海道医療団

発行 公益財団法人北海道医療団 帯広第一病院 地域医療連携室

〒080-0014 帯広市西4条南15丁目17番地3

TEL 0155-25-3121(病院代表)

帯広第一病院理念・基本方針

【理念】

地域に信頼される病院を目指し、質の高い、思いやりのある医療サービスを提供する。

【基本方針】

- 1 患者の皆様の安全と権利を守ります。
- 2 地域医療機関との連携を推進します。
- 3 救急医療の充実に努めます。
- 4 研修や教育を積極的に行います。
- 5 働きがいのある職場を作ります。



帯広厚生病院



国立病院機構帯広病院



北海道社会事業協会帯広病院



社会福祉法人真宗協会



社会福祉法人慧誠会

昨年度は新型コロナウイルス蔓延に伴う大人数の集まり等の自粛要請が出ていることもあり、誠に残念ではありましたが、連携の会が開催出来ませんでした。

そこで逆紹介件数上位医療機関・施設に訪問し、感謝状を贈呈致しました。

感謝状を贈呈致しました！



今号の内容

- ・令和2年度消化器内視鏡センター実績報告 消化器内視鏡センター長 乗田 一明 (2)
- ・令和2年度麻酔科ペインクリニック実績報告 副院長 佐々木 英輝
リハビリテーション科紹介 リハビリテーション科技士長 三本 欽也 (3)
- ・歯科口腔外科入院による全身麻酔下手術実績報告 歯科口腔外科部長 工藤 章裕 (4)

令和2年度消化器内視鏡センター実績報告



消化器内視鏡センター長 乗田 一明

2021年4月より着任致しました、乗田一明（のりたかずあき）と申します。消化器内視鏡センター長を務めさせて頂いております。帯広・十勝管内の先生方におかれましては平素よりたくさんの患者様をご紹介頂き、誠にありがとうございます。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

つきましては昨年度（2020年4月～2021年3月）の内視鏡検査実績についてご報告申し上げます。検査総数は過去3年間9000例弱で推移しておりましたが、昨年度は7903例となりました。

新型コロナウイルスによる患者様の受診控えや医療機関の減収が深刻な中、悪影響を最小限に抑えることができたと考えております。皆様方の多大な御支援に心より感謝いたします。

現在当センターは常勤医師6名体制で対応しており、今後は後期研修医の先生方も複数名チームに加わって頂く予定です。従来の夜間・休日の緊急対応はもちろん、日常診療で悩ましい症例についてもいつでも気軽にご紹介頂けましたら幸いです。これからも帯広・十勝管内の消化器医療により一層貢献して参りたいと思っております。何卒よろしくお願い申し上げます。

検 査 手 技	平成30年度	令和元年度	令和2年度
上部消化管	6,133 例	5,975 例	5,584 例
(内 訳) 上部消化管内視鏡検査	5,730 例	5,725 例	5,343 例
消化管止血術	165 例	87 例	59 例
異物除去術（アニサキスなど）	22 例	13 例	17 例
胃ESD(内視鏡的粘膜下層切除術)	49 例	15 例	30 例
食道静脈瘤硬化療法・結紮術	23 例	11 例	21 例
食道・胃ステント留置術	12 例	8 例	18 例
内視鏡的胃ろう造設術	92 例	82 例	68 例
下部消化管	2,240 例	2,293 例	1,902 例
(内 訳) 下部消化管内視鏡検査	1,238 例	1,295 例	1,251 例
大腸止血術	63 例	31 例	24 例
大腸ESD(内視鏡的粘膜下層切除術)	52 例	31 例	36 例
大腸EMR(内視鏡的粘膜切除術)	852 例	884 例	551 例
大腸ステント留置	33 例	44 例	23 例
ERCP（内視鏡的逆行性胆管膵管造影検査）胆道ステント留置術	228 例	255 例	291 例
カプセル内視鏡検査	1 例	6 例	1 例
バルーン内視鏡検査	11 例	9 例	17 例
胆膵EUS	309 例	194 例	98 例
肝生検（経皮的針生検）	22 例	12 例	9 例
経カテーテル肝動脈塞栓術	0 例	12 例	0 例
経皮的ラジオ波焼灼療法	2 例	6 例	1 例
合 計	8,946 例	8,762 例	7,903 例

令和2年度 麻酔科ペインクリニック実績報告

副院長 佐々木 英輝



令和2年4月～令和3年3月までの手技実績報告をさせていただきます。
同データはホームページでも公開しております。

腰部交感神経節ブロック	7例	大後頭神経ブロック	34例
神経根ブロック（局所麻酔薬）	20例	局所静脈内交感神経ブロック	1例
神経根ブロック（高周波熱凝固法）	30例	肋間神経ブロック（高周波熱凝固法）	1例
膝関節枝ブロック（高周波熱凝固法）	7例	仙腸関節ブロック（局所麻酔薬）	24例
椎間関節ブロック（頸部・胸部・腰部）	8例	星状神経節ブロック	249例
脊髄神経後枝内側枝ブロック（高周波熱凝固法）	3例	肩甲上神経ブロック	40例
腕神経叢ブロック	48例	三叉神経ブロック（おとがい・眼窩上・眼窩下）	53例
硬膜外造影検査	1例	トリガーポイントブロック	1,285例
硬膜外ブロック（頸部・胸部・腰部・仙骨部）	1,130例	大腰筋交感ブロック	60例
硬膜外チュービング	1例	関節腔内注射	1,386例
硬膜外洗浄	1例	腱鞘周囲注射	4例
椎間板ブロック（局所麻酔薬）	1例	上腕二頭筋長頭筋腱鞘内注射	4例

合計

4,398例

部署紹介

リハビリテーション科

リハビリテーション科 技士長 三本 欽也



皆さまにおかれましては、ご清祥のことと存じ上げます。当財団のリハビリテーション科は、帯広第一病院・帯広西病院・介護老人保健施設とかち、訪問看護ステーションたなごころを中心に約50名のスタッフで業務を行っております。

私たちは、患者様・利用者様の地域での生活を常に念頭に置き、急性期から在宅まで一貫した医療・介護の提供を心がけております。各スタッフが急性期から在宅までを経験できるよう当財団内の病院・施設間で人事交流（異動）も積極的に行っております。

特に地域に出向かせて頂く機会が多い訪問看護ステーションたなごころのリハビリスタッフは、ご利用者・ご家族の皆さまは勿論の事、地域の最前線にいらっしゃる医療・介護のスタッフの皆さま、ケアマネジャーの皆さまのお声に常に耳を傾けて、より良いサービス提供が出来るよう心がけておりますので、お気軽にお声をおかけ下さい。今後ともご指導、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



帯広第一病院 リハビリテーション科スタッフ

歯科口腔外科入院による全身麻酔下手術実績報告

歯科口腔外科部長 工藤 章裕



歯科口腔外科の令和2年度（令和2年4月から令和3年3月まで）の全身麻酔下での手術実績をご報告させていただきます。全身麻酔下で手術をおこなったのは143人で、手術件数は555例でした。

手術内容は抜歯が467件と最も多く、そのうち204件は埋伏智歯などの埋伏歯抜歯でした。顎骨の良性腫瘍や嚢胞の摘出は19件、顎骨嚢胞開窓は1件でした。悪性腫瘍手術は舌癌切除1件と口唇癌切除1件でした。

抜歯	467	
内訳	埋伏歯抜歯術	204
	埋伏歯抜歯術以外	263
歯根嚢胞摘出手術	29	
歯根端切除術	5	
インプラント摘出術	4	
下顎骨形成術（下顎枝矢状分割術）	5	
上顎骨形成術（Le Fort I 骨切り術）	5	
顎骨内異物除去術（プレート等）	9	
顎骨腫瘍・嚢胞摘出術	19	
顎骨嚢胞開窓術	1	
下顎骨隆起形成術	5	
歯槽骨整形手術、骨瘤除去手術	4	
舌悪性腫瘍手術	1	
口唇悪性腫瘍手術	1	
合計	555	

顎変形症に対する上顎骨形成術（Le Fort I 骨切り術）は5件、下顎骨形成術（左右下顎枝矢状分割術）は5件でした。顎変形症手術はいずれも上顎骨形成術と下顎骨形成術を同時におこなっています。

全身麻酔下で手術をおこなった患者さんの多くは歯科医院から紹介をいただいた方です。たくさんの方の貴重な症例のご紹介をいただいたことに心より感謝申し上げます。

今後も地域の医療機関と連携を図りながら口腔外科的治療を中心として診療をおこなっていきたいと思います。



地域医療連携室より

今年のGWは有給も利用し大型連休に!!お家でゆっくりと過ごし、5/6はスッキリした気持ちで家を出発し仕事に向かうことができ、心身ともに休息ができたのだと感じました。

いつかコロナが終息し、何も気にすることなく出かける日が来ることを待ちわびながら、行きたい場所が増えているので、今年度は節約と貯蓄です。

自己研鑽という面ではオンライン開催の研修も増えているので積極的に参加していきたいと思っています。

(数田 紗奈)

【地域医療連携室】

TEL 0120-558-091(連携室直通)

FAX 0155-27-0248(連携室専用)

連携室専用e-mail renkei@zhi.or.jp

【担当スタッフ】

林 栄一 (MSW課長) 大熊 三紀子 (事務職主任)

山形 弘一 (MSW係長) 井本 未来 (事務職)

川元 希 (MSW主任) 後藤 知子 (事務職)

数田 紗奈 (MSW) 昌本 美優 (事務職)

宮岸 さとみ (MSW)

沼田 直江 (MSW)